

できる・できる・できる

申 校訓：「自主・友愛・飛躍」

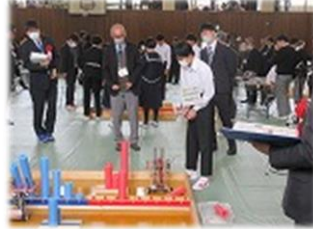
令和5年11月15日
No. 44 (第172号)
長崎市立戸町中学校

文責 校長 大橋 功

<https://www.nagasaki-city.ed.jp/tomachi-j/>

初勝利にみんなが笑顔！

12日(日)に「第24回創造アイデアロボットコンテスト長崎県中学校大会」が、佐世保市立広田中学校で開催されました。離島地区を含む全17校から48チーム、参加生徒総数140人が、「計測・制御部門」、「基礎部門」、「応用・発展部門」に分かれて対戦しました。



本校からは、2年生の伊東 亮祐くんが「基礎部門」に出場しました。長崎市大会では、同点ながらルール規定によりジャンケン勝負で負けるという苦い経験のある伊東くんです。



県大会1回戦は、五島市立奥浦中学校との対戦。試合前に、各自30秒以内に、長さの違うスポンジ製の8本の棒を所定の場所にセッティングしてから開始となります。ところが、まさかのア

~~~~~

## 1点向上にこだわることはできたか！

14日(火)から2日間、2学期末テストが実施されました。今年度から始まった「単元テスト」とは違ってテスト範囲も長いので、普段よりも意識をたくし、多くの問題を解き知識を蓄える。そんな強い意気込みで始まった「学力向上強化期間」では、生徒たちのテスト勉強に臨む姿勢もさることながら、特に、昼休みや放課後は先生方も引っ張りだこでした。

保護者のみなさまもお子様の期末テストまでのプロセスを振り返ると、自ずと結果の予想はつくことと思います。しかし、大切なのは結果だけではなく、お子様が取り組んだプロセスです。誰かと比べるのではなく、少しの頑張りでもよいので、ぜひ、賞賛してください。よろしくお願いします。 <(\_)>

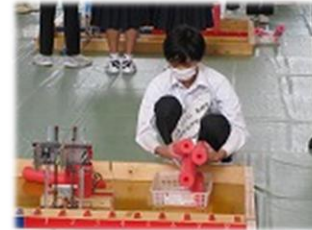


クシデント発生。終了寸前に3本が倒れてしまいました。「どうする亮祐！」

しかし、伊東くんは合図とともに冷静にコントローラーを手にして、懸命にロボットを操作し、1本の棒を決められ



た場所に移動させセットすることができました。さあ、次へという時に試合終了の合図！ さて対戦相手がセットした棒の本数は・・・0本。一瞬の沈黙の後、「ウォー」という歓声に変わり、伊東くんの初勝利に、本人、ご家族、参加する長崎市内の他校の校長先生方も喜んでいました。また、目を赤くして涙ぐみながら喜んでいる方もいました。(\*^\*)v



2回戦は、長崎市立琴海中学校との対戦です。この勢いでと奮闘しましたが、残念ながら1対8で完敗でした。予選1勝1敗で残念ながら決勝リーグには届きませんでしたが見事な試合でした。

~~~~~

心の種

今回のテーマは「消えない夢を大切に！」

13日(月)に、三者面談(3年)、教育相談(1・2年)が終了しました。特に、3年生の三者面談では、自分が思い描いた夢の実現に向けた第一歩となる「進路希望決定」が行われました。

これから、一人一人が夢の実現に向かって前進することを願い、以前、私が出会った詩の中で、大好きな詩の一つをプレゼントします。

「消えない夢」

いくらこすっても消えない夢を
いくら上に様々な色を塗っても
浮き立ってくる夢を
野に雨ざらしにしても
色あせない夢を
消えたかにも見えても あぶれば出てくる
そんな強い願いのこもった夢を
持ち続けたい

WIN!



校訓追求のための重点目標評価発表！

～ 第3期（9月・10月）の評価結果 ～

本校では、学校教育目標達成に向けて、様々な教育活動を実践しています。その検証方法の一つとして、生徒や保護者のみなさま、そして、教師による「校訓追求のための重点目標評価（校訓追求評価）」を、2ヶ月に1回実施しています。今回は、第3期（9月・10月）の平均を第2期と併せてお知らせいたします。

校訓	令和5年度 重点目標	生徒		保護者		教師	
		(2期)	(3期)	(2期)	(3期)	(2期)	(3期)
自主	○素直なあいさつができる生徒	3.3	3.4	3.2	3.1	2.4	2.7
	○時と場に応じた言動ができる生徒	3.2	3.3	3.0	3.0	2.5	2.8
	○健やかな体と活力がある生徒	3.2	3.3	3.2	3.2	2.7	3.0
	○見通しをもって、自主的に動く生徒	3.0	3.1	2.7	2.7	2.2	2.3
	○責任をもって、役割を果たす生徒	3.2	3.4	3.1	3.1	2.8	2.9
	○進んで課題を見つけ解決する生徒	3.0	3.1	2.5	2.7	2.2	2.2
	平均	3.2	3.3	3.0	3.0	2.5	2.7
友愛	○自他の生命を大切にできる生徒	3.7	3.7	3.5	3.5	3.0	3.0
	○誰にでも心優しく、思いやる生徒	3.4	3.5	3.3	3.3	2.7	2.6
	○積極的に自分の考えを伝える生徒	2.9	3.0	2.7	2.7	2.4	2.6
	○友の意見や考えを大切にできる生徒	3.5	3.5	3.2	3.1	2.7	2.6
	○言葉を選び、表現できる生徒	3.2	3.3	2.8	2.8	2.2	2.3
	○協働し、行事に参画する生徒	3.2	3.3	3.2	3.2	3.2	3.4
	平均	3.3	3.4	3.1	3.1	2.7	2.8
飛躍	○夢や希望を持ち、自己実現する生徒	3.1	3.2	2.8	2.8	2.7	2.8
	○進路実現に向けて努力する生徒	3.1	3.1	2.7	2.7	3.0	3.0
	○失敗を恐れず、挑戦し続ける生徒	3.0	3.1	2.7	2.7	2.5	2.9
	○困難に立ち向かい、鍛錬する生徒	3.0	3.2	2.7	2.7	2.2	2.6
	○向上心を持ち、諦めない生徒	3.2	3.3	2.7	2.8	2.7	2.9
	○地域や母校を愛する生徒	3.2	3.3	3.0	3.1	3.0	3.2
	平均	3.1	3.2	2.8	2.8	2.7	2.9

4：よくできている 3：だいたいできている 2：あまりできていない 1：できていない

今回は、「自主」・「友愛」・「飛躍」の全てにおいて三者の評価が向上しました。特に、生徒の評価に関しては、「自主」の「素直なあいさつができる生徒」、「友愛」の「自他の生命を大切にできる生徒」、「誰にでも心優しく、思いやる生徒」、「友の意見や考えを大切にできる生徒」が3.5以上と高い評価でした。平均も全てにおいて0.1ポイント向上しています。

さらに、教師の評価でも、「自主」、「飛躍」の平均が0.2ポイント向上し、「友愛」についても向上しています。特に、「自主」の「素直なあいさつができる生徒」では、0.3ポイント向上しました。まだまだ満足できる評価ではありませんが、改善してきているのは確かです。また、「飛躍」の「地域や母校を愛する生徒」も向上しており、地域行事への積極的な

参画によるものが高評価に繋がっています。

保護者の評価もほぼ高評価で、特に、「自主」の「進んで課題を見つけ解決する生徒」は0.2ポイント向上しています。

2学期は生徒たちが主役の活動が多くありました。学校行事では「合唱コンクール」、「修学旅行」。文化・体育面では「連合音楽会」、「市中総体駅伝大会」。地域行事では「戸町くんち」、「クリーン作戦」等がありました。それら一つ一つに生徒たちは懸命に取り組み、心身ともに充実した達成感を味わいました。生徒たちの評価が高かったのは、まさに、手応えの証しではないでしょうか。そのような姿に、保護者のみなさんや先生も共感したのだと思います。また、発展途上ですが、今後も頂上を目指し頑張りたいと思います。